

学習端末 (Chromebook) 活用ルールについて

学校から貸し出される端末には、様々な機能があり、上手に活用することで、次のようなことができます。

- 様々な情報や興味あることに触れるなど、新たな学びのきっかけにする。
- オンライン教材などを使い、自分のペースや理解に応じて学習内容を選択する。
- 離れた場所にいる人と、話し合いや意見交流をする。
- 災害等による学校休業等においても先生や友達とつながり、オンラインによる学習をする。

しかし、使い方を間違えると破損したりトラブルの原因となったり、心配されることもあります。そこで、「学習端末活用ルール」を定めます。今、スマートフォンやタブレットパソコンなど、様々な情報機器が、社会や日常生活で使われるようになっていきます。そうした機器を、安全・安心・快適に活用するためには、どんな危険があるかを知り、自分自身で使い方を考えることが大切です。ここに示す約束を基本に、自分で考えたり先生や家族と相談したりしながら、端末を「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 使用場所

原則として、学校と自宅で使用します。ただし、学習活動に必要な場合に限り、上記以外の場所で使用できます。その際は、紛失や盗難、落下による破損等に、十分に気をつけましょう。授業では毎日使用するよう計画を立てています。必ず毎日持って帰り、充電して持ってきてきましょう。

2 機器の扱い方

- 丁寧に扱きましょう。(投げない、強く押さえない、水にぬらさない など)
- 端末を持って走ったり、画面を操作しながら歩いたりしないようにしましょう。
- 地面に直接置かないようにしましょう。
- 作成した資料(写真や動画もふくむ)やインターネットから取り込んだデータは、指定のクラウドサーバに保存し、本体にため込まないようにしましょう。
- 次のようなことは故障の原因になるので、しないようにしましょう。
 - ・ ストーブや日光の下など熱い所に置く
 - ・ 湿気の多い所で使用する
 - ・ 磁石を近づける
 - ・ 画面を決められたペンや指以外(鉛筆やシャープペンシルなど)で触れる
 - ・ 物を食べたり飲んだりしながら使用する
 - ・ 紙やペンをはさんで、画面(ふた)を閉じる

- サイトの閲覧には制限がかけられていますが、あやしいサイトに入ってしまったときにはすぐに退出し、先生や家族に報告しましょう。

インターネットは正しく使えば学習を広めたり、生活を便利にしたりすることができますが、中には怪しいサイトや、個人情報をたくみに得ようとする悪徳なサイトもあります。学校から貸し出す端末では、有害なサイトやSNS・ブログ、オンラインゲームなどをブロックしていますが、それに限らず、家の人とインターネットを使うときの約束をきちんと決めましょう。また、自分や他人の個人情報（名前、住所、電話番号、メールアドレス、写真など）は、インターネット上にあげてはいけません。

3 家庭で使用する時

- 登下校中はカバンから出さないようにしましょう。
- 明るい部屋で使用するようにし、画面に近づきすぎないように気を付けましょう。また、休憩をしながら使い、30分に一度は遠くを見るなど、目を休ませましょう。
- 寝る時刻の30分前には、使用するのをやめるようにしましょう。
- 使用する時間帯や時間は、家の人とよく話し合い、決めましょう。
- 翌日の学校で活用できるように、バッテリーの残量に注意しながら、必要に応じて充電をするようにしましょう。（充電は家で行いましょう）

4 個人情報保護のための禁止事項

- 端末を他人に貸したり、他人の端末を無断で操作したりしてはいけません。
- みんなで使うクラウドサーバなどに保存してある他人のデータを操作してはいけません。
- 勝手にカメラで人を撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりしてはいけません。撮影したいときには、必ず許可を得るようにしましょう。

5 不具合や故障のとき

端末やインターネットが使えなくなり、再起動をしても元にもどらないときや、故障、紛失だと思われるときは、家族の人に伝え、ヘルプデスクに問い合わせをしてもらってください。